

●インドネシア大使へセリウエ、Tangsi Jaya PJ の出張報告 (2018-7-1)



7月1日から8日までの尾園代表、保坂理事等がインドネシアへ出張、並びに担当中央省庁への説明した結果などを報告し、今後さらに協力して現プロジェクトの支援、今後の新たなるプロジェクトの開発を共に協力することになった。インドネシアでは地球温暖化ガス削減(2030年までにBAU比29%削減)のための注力がさらに必要であり、技術、資金、PJの支援が必要である。

インドネシア大使へTangsi Jaya コーヒー農園で新たに商品化されたパッケージコーヒー“Tangsi Wangi タンシの香り”をプレゼントする尾園代表理事。これらはすでに近くのバンドン市などで販売されている。

●インドネシア再生可能エネルギー活用プロジェクトの支援 (2018-7-20)

7月1日～8日まで、尾園代表理事、保坂理事、志賀会員が、インドネシア セリウエイ(Seriwe): 海藻加工と、タンシジャヤ(Tangsi Jaya): コーヒー農園の二つのプロジェクトの活動支援、地域開発省(Ministry of Village Development of Disadvantage Region and Transmigration)での2プロジェクトの紹介、ダルマプレサダ大学での2プロジェクトのフォーラム、保坂理事のメタン発酵システムの講演を行いました。詳細はインドネシア SERIWE 海藻加工PJ、インドネシア Tangsi Jaya コーヒー農園PJを参照ください。



商品化されたコーヒー



コーヒーの苗木



地域開発省で2プロジェクトの紹介



ダルマプレサダ大学でのフォーラム参加者



メタン発酵の講演(保坂理事)

●REPA 事務局会議・情報交換会（2018-7-20）

7月19日、千代田図書館第1研修室で開催されました。内容は、事業報告書等の東京都提出、3名の新規一般会員の紹介、会費納入状況等の報告の後、尾園代表、保坂理事からのインドネシア出張報告、佐藤茂夫理事から福島県伊達市霊山でのメタン発酵システムの運用状況などの説明、今後の方向付け等についての意見交換を行いました。

また新たに情報交換会が今回から始まりました。トップバッターとして富成理事から東京都総量削減義務と排出量取引制度についての制度の概要と検証のしくみ、実際の温室効果ガス排出量の削減状況、検証主任者（富成氏）の経験、裏話等の興味ある話題でした。

今後も2か月置き程度で、計画してまいりますので是非ご参加ください。次回は9月を予定しています。

●インドネシア ロンボク島地震被害（2018-7-29）

報道されておりますように、私どもが支援しているセリウェ(SERIWE)海藻プロジェクトの現場であるインドネシア ロンボク島で、7月29日マグニチュード(M)6.4、8月5日 M6.9、8月9日 M6.2 の地震が連続して発生しております。これにより死者が3百人を超え、千人以上の人々が入院し治療を受けており、約20万人以上の人々が避難生活を送っているとのことです。当協会としても何らかの形で復興支援をしたいと存じます。

ご賛同いただける方は事務局までご連絡ください。